

③ 需要予測について

利用者アンケートの集計結果から需要予測を行う方法について (例：ゾーン1における白島線利用者の需要予測)

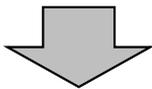
◆バス路線再編案は、路線ごとに検討するため、アンケート結果をもとに、路線ごとに需要予測を行う。

1. アンケートの集計 (例：ゾーン1)

◆現在の利用駅ごとに、新駅への意向とその交通手段をクロス集計。

ゾーン1		北大阪急行線延伸後					合計
		新駅への利用意向あり		新駅への利用意向なし(現在の利用駅)	路線バスを利用しない	その他	
		箕面萱野駅	箕面船場阪大前駅				
現 状	千里中央(駅)	17	1	7	5	3	33
	箕面(駅)	43	2	24	6	4	79
	合計	60	3	31	11	7	112

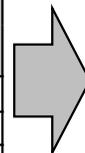
※現在の千里中央駅・箕面駅利用者の回答とともに白島線利用者の回答



2. 意向割合の確認 (例：ゾーン1)

◆現在の利用駅ごとに、北急延伸後の目的駅、利用意向の割合を算出。

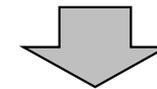
ゾーン1		北大阪急行線延伸後					合計
		新駅への利用意向あり		新駅への利用意向なし(現在の利用駅)	路線バスを利用しない	その他	
		箕面萱野駅	箕面船場阪大前駅				
現 状	千里中央(駅)	51.5%	3.0%	21.2%	15.2%	9.1%	100.0%
	箕面(駅)	54.4%	2.5%	30.4%	7.6%	5.1%	100.0%
	合計	53.6%	2.7%	27.7%	9.8%	6.3%	100.0%



3. 現状のバス利用者の把握 (例：ゾーン1における白島線利用者)

◆OD調査結果から、ゾーン1における現在の白島線利用者を集計。

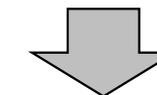
ゾーン1		利用者
白 島 線	千里中央駅発着フィーダー利用	710人
	箕面駅発着フィーダー利用	197人
	合計	907人



4. 需要予測 (例：ゾーン1における白島線利用者)

◆現在の利用者数を、利用者アンケートの意向割合に基づいて分配し、需要予測を行う。

ゾーン1		北大阪急行線延伸後					合計
		新駅への利用意向あり		新駅への利用意向なし(現在の利用駅)	路線バスを利用しない	その他	
		箕面萱野駅	箕面船場阪大前駅				
現 状	千里中央(駅)	366人	21人	151人	108人	64人	710人
	箕面(駅)	107人	5人	60人	15人	10人	197人
	合計	473人	26人	211人	123人	74人	907人



ゾーン1の需要予測結果(駅へのバス利用者)

○白島線：710人/日
 (箕面萱野駅473人/日+箕面船場阪大前駅26人/日+千里中央駅151人/日+箕面駅60人/日)
 ※再編後、バスを利用しない利用者123人/日
 ※不明・無回答等により分析の対象外とした利用者74人/日

※この他、フィーダー利用以外の市内間移動、市内・市外間移動の需要については、路線の廃止区間を除き、同数が再編後もバスを利用するものとする。